

進路News

船橋法典高校進路指導部(2017.7.20)

企業選択の難しさ！

7月1日より求人票の受付が開始されました。すでに800枚程の求人票が来ました。昨年と同様に求人数は多くなってきており、就職を希望する生徒にとっては朗報です。

数多くの求人票が来ても、応募(受験)できるのは各自たった1社です。その1社をいかに選ぶかをいくつか紹介します。

- ①良い企業かどうかを調べるには？過去、法典高校の先輩たちが就職した企業を参考にしましょう。がんばっている先輩がいればまずは安心できます。昨年度の実績や過去3年間の実績は「進路の手引き」に載っています。参考にしてみましょう。
- ②自分の適性や特長を考えよう！自分に合った企業や職種でないと早期退職の原因となります。もう1度自分自身を見つめ直して、やりたいことは何か？をしっかりと考えてみましょう。「就職するのはあなた自身です。」
- ③情報をたくさん集めよう。情報のアンテナは高く！各先生に企業のことを聞いてみる。法典高校に長く勤めている先生方や卒業生を出された先生方は、卒業生の情報や企業情報を知っています。また、進路室にいる先生方は、企業の方と直接話をしているので、たくさんの情報を持っています。

世の中にはたくさんの仕事があります。決して有名な会社や華やかな仕事でなくても、堅実な仕事で一生従事できる仕事もあるので、将来を見据えてしっかり考えてみましょう。

A0入試に向けて！

大学・短大でも8月からA0入試が始まってしまいます。A0入試とは（アドミッション・オフィス入試）本来、出願者自身の人物像を 学校側の求める学生像（アドミッション・ポリシー）と照らし合わせて可否を決める入試方法ですが、実際には早期の定員確保のために行う学校も多くあります。その多くは、志望動機を明確にして小論文や面接を行うというものです。オープンキャンパスでは、その入試の相談会も実施されます。小論文は専門知識がないと書けません。文体を整えることも大切ですが、内容を充実させることはもっと大切になります。まず、書いてみないとその難しさはわかりません。

就職活動の生徒たちが図書室を利用して勉強しています進学の生徒も図書室を利用できます。

オープンキャンパスの活用法！

夏休みは多くの大学・短大・専門学校でオープンキャンパス、体験入学などが行われます。その参加について次の点を十分に踏まえて参加するようにして下さい。

- ①学校のいい話しか聞かされない！※当然ながら、その学校の悪口を聞くことはない。
- ②ふだんの授業とは違う内容、特別講師が登場しかねない！※ふだんの様子を知るには、ふだんの授業を見に行くしかない。
- ③ふだんそこでは授業が行われない、別のキャンパスで開催されることもある！※入学してからでは遅すぎる。
- ④司会や演出にその道のプロが雇われてやっていることがある！※上手で楽しいのは当たり前です。

オープンキャンパスには、たくさんのトラップ（罠）が仕掛けられています。受け身でなく、何を聞きたいのか、見たいのか、目的を明確にして参加することが大切です。

- ①事前に、参加する学校の評判を進路指導部の先生方に聞いておきましょう。
- ②何を聞きたいのか、あらかじめ質問項目を整理しておきましょう。
- ③施設等見たい所をまとめておきましょう。
- ④現役の学生には、どんどん話しかけていき、生の情報をもらいましょう。
- ⑤退学者数や就職先など、具体的な数字や内容でしっかり説明してもらいましょう。
- ⑥学校までのアクセス・学校・学生の雰囲気を知る。これはとても大切なこと！

オープンキャンパスは、学食を利用したり、記念グッズをもらったりとイベントとしてはとても楽しいものです。いくつもの学校に是非行って下さい。複数の学校を比較することはとても大切です。参加した生徒は「オープンキャンパス報告書」の提出を忘れずに！

調査書の発行について！

調査書(進学用・就職用)・推薦書の交付願は（5種類）（3色別）に分類されています。出願する入試内容によって違うので注意して下さい。

- ①調査書交付願(就職用)（ピンク色）
- ②(大学・短大用)調査書交付願（A0・自己推薦）（水色）
- ③(大学・短大用)調査書交付願（指定校・公募推薦）（水色）
- ④(専門学校用)調査書交付願（A0・自己推薦）（黄色）
- ⑤(専門学校用)調査書交付願（指定校・公募）（黄色）

用紙は進路室にあるので必要事項を記入し担任に提出して下さい。発行までに2~3日程度かかります。計画的に準備をするようにして下さい。出願に必要な書類は、各学校の「入試要項」に記載されているのでしっかり読んで下さい。進学用調査書の交付は、8月1日（火）以降となります。それ以前の交付できません。

今後の進路行事予定！（お知らせ）

7月21日(金)	就職説明会Ⅲ（図書室）	就職活動が開始されます。
8月 1日(火)	進学用調査書交付開始	進学用調査書の交付が開始されます。
8月14日(月)	進路室閉鎖期間～15日(火)	
8月21日(月)	就職・公務員説明会Ⅳ（図書室）	夏休み後半の就職試験対策を再開。
8月25日(金)	就職面接練習会	就職試験対策の面接を実施します。（外部講師）
8月31日(木)	就職推薦会議Ⅱ	就職希望者の応募先企業を決定します。
9月 1日(金)	就職説明会Ⅴ（図書室）	受験に関する注意事項伝達と応募書類を渡します。
9月16日(土)	就職試験解禁	就職試験がこの日より始まります。

今春就職した先輩からのメッセージ！

私は特別養護老人ホームの介護職員として働いています。主に利用者の生活の手助けや水分管理などもしているのですが、当初の私は介護についての知識が全くなく、知らないことだらけで不安でいっぱいでしたが先輩や利用者に励まされ、働き始めて4ヶ月半が経った今仕事にもようやく慣れてきました。また作業効率を上げ、利用者との時間を増やせるよう努力しています。仕事は楽ではなく辛い時が何度もありましたが、利用者から「ありがとう」とお礼を言われたり、お話をしているととても楽しくもっと頑張ろうという気持ちになりました。今後は、介護の知識を高め利用者や他の職員からも信頼される介護職員になるため日々頑張りたいと思います。

社会福祉法人長寿の里 特別養護老人ホームふなばし翔裕園勤務（花吉美由）

私の受験生時代（3年C組担任矢野玲子）

私が高校3年生の時を思い出してみると、将来何をしたいのか、どんな職業に就きたいのか、何の勉強を大学でしたいのか、全く分からなかった。田舎の高校で、大学に進学する友達も少なく、孤独に勉強していたと思う。学習塾もほとんど無かった。さすがに、学部、学科くらい決めなくてはならなくなり、毎日のように、図書室と進路室に通って、そこの先生に相談していた。文系か理系かさえ、決まらなかったのも、その中間という言葉に惹かれて、心理学科を選び、その頃は、心理学科のある大学も少なかったのも、心理学科のある大学を受験することになった。受験のために東京に行くのも怖かったのも、実家に近い広島で地方試験を受験した。広島の旅館で、付き添って来ていた母が高熱を出して看病することになった。「こんな時に具合が悪くなってごめんね。」と、母は言ったが、受験で全滅した時は、本当に申し訳なく思った。東京に居た兄を頼って予備校の手続きに追われ、卒業式も出席出来なかった。失敗例の代表のような受験時代のお話です。

今回は3D担任池田先生の巻